

ケアに関わるすべての人へ 身体拘束 家族とともに考えましょう



身体拘束禁止のためには
利用者家族はケアを受ける対象者側ではなく、
利用者のより良い暮らしを職員とともに考える
ケアパートナーとしての役割を果たしてもらう
ことが重要です

- 拘束した場合のデメリット
 - 拘束により起こるであろう具体的な弊害
- について理解を得るためのDVDです